

ID \_\_\_\_\_ 患者氏名 \_\_\_\_\_ 様 (性別 \_\_\_\_\_)

身長 \_\_\_\_\_ cm 体重 \_\_\_\_\_ kg 年齢 \_\_\_\_\_ 歳 体表面積 \_\_\_\_\_ m<sup>2</sup>

薬剤	投与量	投与日
		1 コース 3 週間 Day 1.....8.....15.....22
シスプラチン	25 mg/m <sup>2</sup>	↓ ↓
ゲムシタビン	1000 mg/m <sup>2</sup>	↓ ↓

レジメンオーダー以外に必要な処方

必要時 (制吐剤予防投与) : 点滴翌日 ~ : デキサメタゾン (デカドロン) 4~8mg 1×朝 2日間 内服

**注意事項**

グラニセトロンは生食 500mL 開始 30 分後に開始です

投与方法 : 1 日目、8 日目	
1	生食 100mL (必要時) メインルートをプライミングし、止める
2	フィジオ 140 500mL、硫酸 Mg 補正液 7 mL 60 分かけて点滴、メインルートから投与
3	生食 500mL 60 分かけて点滴、メインルートから投与 <b>次のグラニセトロンはこの生食開始 30 分後に開始</b>
4	グラニセトロン(3mg/100mL) 1V、デキサート (1.65mg) 6A 30 分かけて点滴、下の側管から <b>3 の生食開始 30 分後に開始</b> (生食とグラニセトロンは同時投与)
5	※メインルートを止めてから マンニトール 20% 300mL 1V 30 分かけて点滴 30 分かけて点滴、下の側管から投与
6	<b>シスプラチン</b> _____ mg、生食、全量 500 mL 60 分かけて、上の側管から投与
7	1 の生食を使用し、ウォッシュアウト、ゆっくり、15 分ほど、その後止める。 <b>最後まで使用するので使い切らないこと</b>
8	※メインルートを止めてから ヴィーン F 500mL 60 分かけて点滴、下の側管から投与
9	<b>ゲムシタビン</b> _____ mg、生食 100 mL 30 分かけて、上の側管から投与
10	1 の生食を使用し、ウォッシュアウト ゆっくり、適宜途中終了可、残は破棄